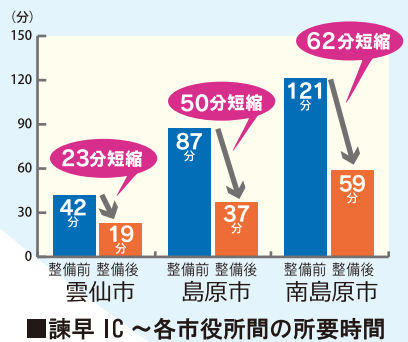
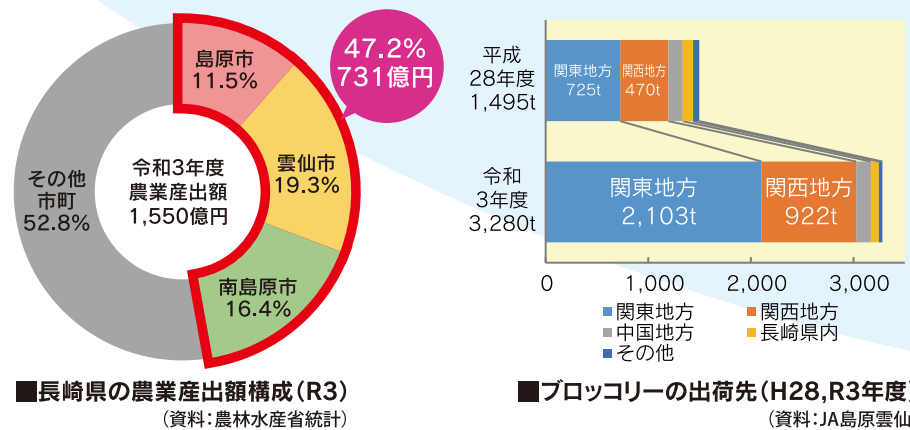


島原道路の整備により、地域間の所要時間の短縮が図られ、農業や観光など地域産業をはじめ、様々な分野へ効果が波及していくことが期待されます。

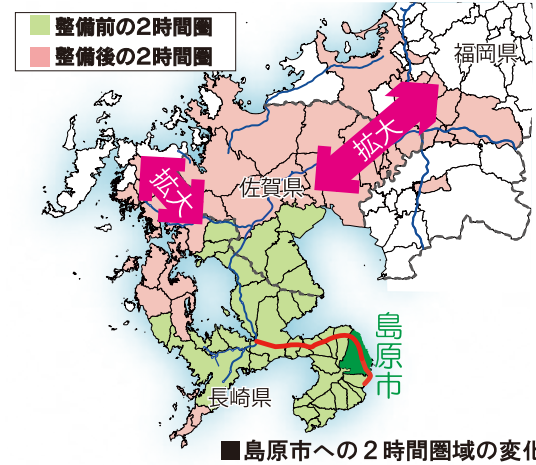
島原道路の整備により、最寄りの高速道路となる九州横断自動車道諫早ICまでの所要時間の大幅な短縮が期待されます。



島原地域は、ばれいしょやブロッコリーをはじめ、全国上位の生産を誇る農産物を数多く有する長崎県の主要農業地域となっています。



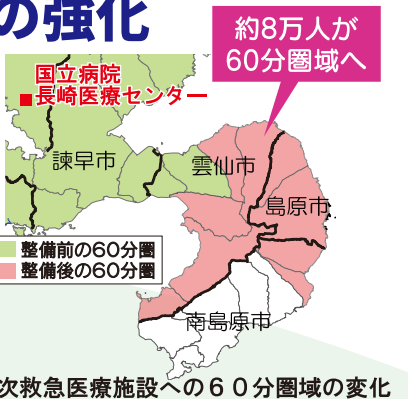
島原地域は、「島原半島ジオパーク」に代表される豊かな自然資源や、世界遺産の「原城跡」、温泉など多くの観光資源を有し、毎年約250万人の観光客が訪れる地域となっています。



島原地域には3次救急医療施設がない為、域外(長崎医療センター:大村市)への搬送を余儀なくされます。

島原道路の整備により搬送時間が短縮することで、救命率向上や搬送体制向上が期待されます。

島原道路の整備により搬送時間が短縮することで、救命率向上や搬送体制向上が期待されます。



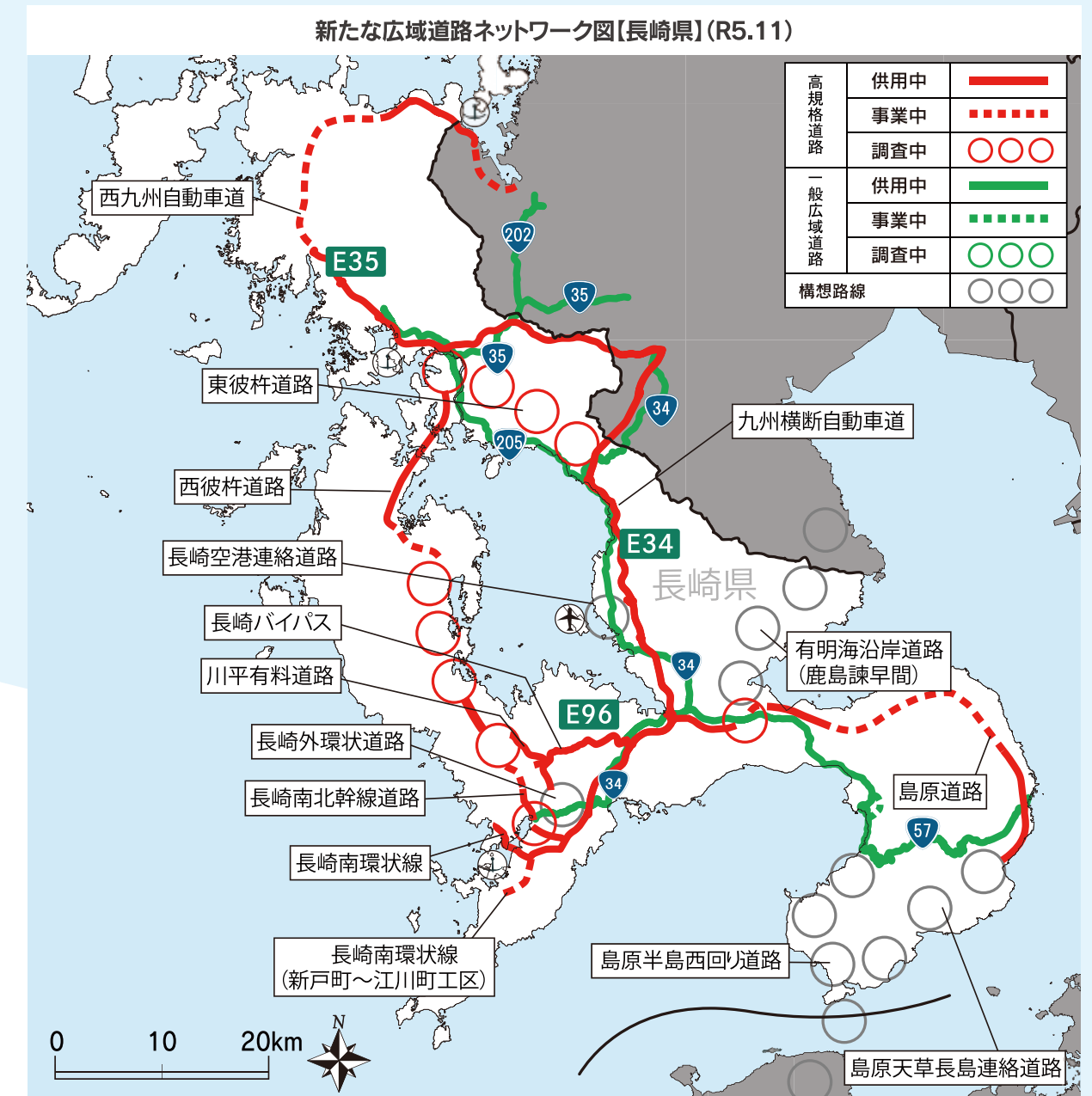
島原道路の整備により、通過交通の排除など交通分担の適正化が図られ、並行区間となる国道57号や国道251号の渋滞が緩和することが期待されます。



渋滞発生状況（国道251号：雲仙市）



「長崎県新広域道路交通計画」における広域道路ネットワーク計画は、平常時・災害時を問わない安定的な物流・人流の観点から、今後20～30年間を見据えた総合交通体系の基盤となる計画です。県内外の主要拠点間を繋ぐネットワークや、環状に連絡するネットワークなどで構成します。



本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

